

研究課題名	若年健常人の随時尿中ナトリウム濃度から算出した推定食塩摂取量と骨密度および生活習慣に関する研究
研究期間	2025 年 9 月 30 日 ～ 2029 年 3 月 31 日
研究の対象	2019 年 4 月 1 日～2025 年 7 月 29 日の間に広島県呉市で実施された骨粗鬆症予防事業に参加した高校生
研究の目的・方法	研究目的：減塩教育の効果及び若年者における塩分摂取量と骨密度、生活習慣（運動や体格）との関連を明らかにすること。 研究の方法：広島県呉市で実施した骨粗鬆症予防事業の保存データうち、年齢・性別・体重・身長・BMI・尿中 Na・尿中 Cr・推定一日食塩摂取量、食事・運動にかかわる質問紙表の情報を呉市より提供いただき、統計処理を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：呉市骨粗鬆症予防事業でのデータ（性別、年齢、検査実施日、身長、体重、住居地域（呉市、呉市外など）、問診項目（1 週間の運動頻度、就寝時間、起床時間、平日の平均睡眠時間、3 食欠かさず食べているか、夜食の有無、牛乳・乳製品を毎日食べるか、野菜は毎日食べるか、インスタント食品やコンビニ商品をよく食べるか、麺類の汁を飲むか、普段の食事バランスに気を付けているか、呉市の減塩の取り組みを知っているか、「減塩」の取り組みをどこで知ったか）、骨密度、尿中ナトリウム、尿中クレアチニン、推定食塩摂取量） 試料・情報の管理責任者：広島大学原爆放射線医科学研究所再生医療開発 教授 東幸仁
利用または提供を開始する予定日	2025 年 9 月 30 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	提供時に情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、提供機関の責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	本学から外部への提供はありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学原爆放射線医科学研究所再生医療開発 教授 東幸仁 既存試料・情報の提供機関 呉市 市長・新原 芳明
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象と

先・お問合せ先	しませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5802 広島大学原爆放射線医科学研究所 再生医療開発研究分野 教授 東 幸仁
----------------	--